

「がん病態栄養専門管理栄養士」実態調査 実施要領

1 調査の目的

がん病態栄養専門管理栄養士は、令和3年度までに8回の認定事業を実施し、これまでに1,011名が認定された。令和4年度診療報酬改定では、「化学療法室での栄養管理の評価」に係る「がん病態栄養専門管理栄養士」の活用が示された。がん拠点病院への1名以上の配置を目標とし育成を推進しているが、がん拠点病院等における「がん病態栄養専門管理栄養士」の配置状況や現場の課題は把握できていない状況である。

そこで、がん拠点病院等における「がん病態栄養専門管理栄養士」の在籍の有無、在籍する管理栄養士の人数やスキル、今後の資格取得見込み、また「外来化学療法を実施している悪性腫瘍の患者」への栄養食事指導料の算定状況等の基礎データを収集することを目的に本調査を実施する。アンケートで得たデータは、課題解決につなげるとともに、今後新たな評価の動向を検討するため基礎資料とし、共同認定学会と連携し、人材育成・強化のために活用する。

2 調査対象

令和4年4月1日現在「がん診療連携拠点病院等一覧表」の次の453施設

- ①都道府県がん診療連携拠点病院：51施設
- ②地域がん診療連携拠点病院（高度型）：55施設
- ③地域がん診療連携拠点病院：293施設
- ④地域がん診療連携拠点病院（特例型）：6施設
- ⑤国立がん研究センター：2施設
- ⑥特定領域がん診療連携拠点病院：1施設
- ⑦地域がん診療病院：45施設

3 主な調査項目

- (1) がん病態栄養専門管理栄養士に関する事項（在籍有無／人数／資格取得及び取得予定状況）
- (2) 令和4年度診療報酬改定後の体制（算定状況）

4 調査の方法

- (1) 調査期間：2022年5月13日（金）から6月6日（月）
- (2) 調査方法：本会ホームページへ調査概要、調査URLを掲載し、全国のがん拠点病院へ書面にて協力依頼を送付
- (3) 提出方法：Webによる回答

5 調査における倫理的配慮について

(1) 調査の同意に関して

調査への協力は回答者の自由意思であり、同意が得られなくても何ら不利益を受ける事はありません。調査への回答をもって同意いただいたこととさせていただきます。

(2) データの取り扱いに関して

回答データはすべて統計処理を行い、個別のデータは公表しません。調査終了後、得られたデータの電子媒体は、日本栄養士会が責任をもって保管します。